



この度は、弊社製品をお買求めいただきましてありがとうございました。
本製品は組立式になっておりますので、下記の要領で組立ててください。
パッキングケースの中には、下記の部品が入っています。

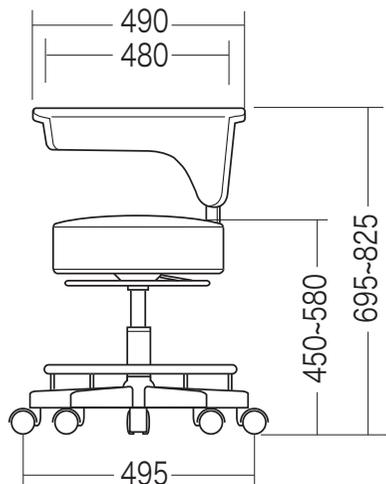
**組立説明書は組立て後も
大切に保管してください。**

この製品を第三者に貸し出すときは、この説明書も共に
貸し出し、よく読んでから使用するようご指導ください。

★用意していただくもの・・・

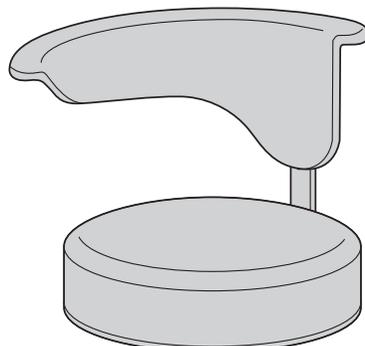
手袋（組立て時のケガ等を防ぐために必ず着用してください）

完成図

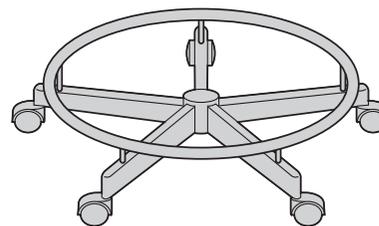


組立て部品

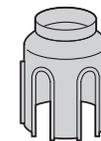
※部品の欠点や破損があった場合は、品番(100-SNC019BKなど)と
下記の部品番号(①~④)と部品名(ガスシリンダーなど)をお知らせください。



①座面×1個



②レッグフレーム(キャスター付き)×1個

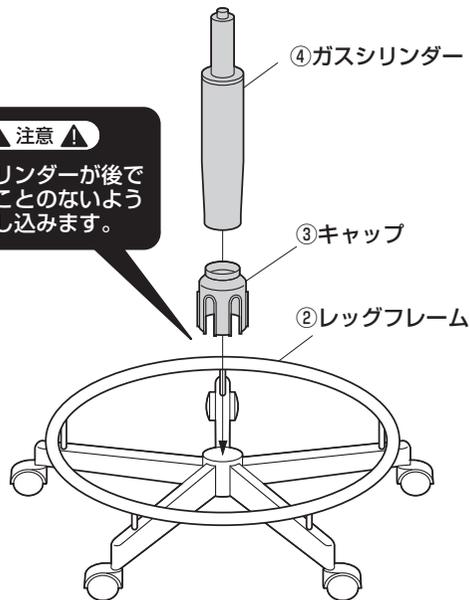


③キャップ×1個



④ガスシリンダー×1本

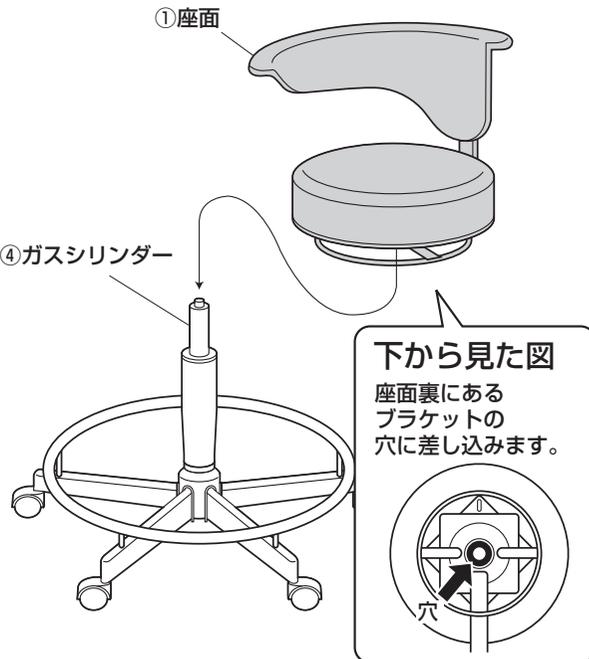
**1 レッグフレームにキャップをセットし、
ガスシリンダーを差し込みます。**



▲注意▲

ガスシリンダーが後で
抜けることのないよう
に、押し込みます。

2 ガスシリンダーに座面を差し込んで完成です。



下から見た図
座面裏にある
ブラケットの
穴に差し込みます。

▲注意▲

座面をガスシリンダーにまっすぐ奥ま
で差し込んでください。
座面が斜めに差し込まれていると、奥
まで差し込まれず、ガスシリンダーが
正常に作動しない場合があります。



斜めに
差し込まれている

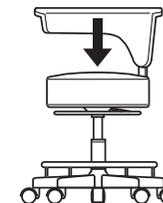


まっすぐ奥まで
差し込まれている

最後に

※ガスシリンダーが深く差し込まれるように、
座面にしっかり体重をかけてください。

座って押し込む

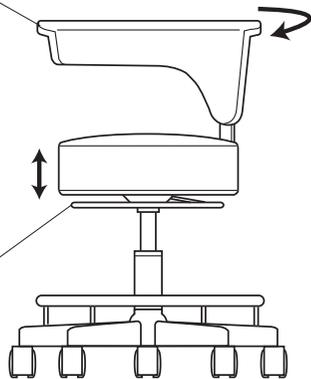


※ガスシリンダーが深く差し込まれていないと、
座面の高さ調節ができません。
※何度か座面に体重をかけてガスシリンダーを確
実に差し込んでください。
※体重の軽い方ではガスシリンダーが深く差し込
まれない場合があります。
※固定が不十分ですと、チェアを持ち上げた時に
レッグフレームが抜け落ちる場合があります。

各部の調節方法

▲ 注意 ▲ リングを引き上げてガスシリンダーが正常に作動することを確認してから使用してください。
正常に作動しない場合はガスシリンダーが奥まで差し込まれていない場合がありますので、座面を差し込み直してください。

・背もたれは独立回転式で、背もたれ・肘あてなどお好みで使用できます。



・リングを引き上げると座面の高さ調節ができます。イスに座ってない状態で引き上げると座面が上昇し、イスに座った状態で引き上げると座面が下降します。

チェアの品質表示

外形寸法：幅495×奥行495×高さ695～825mm(座面高さ450～580mm)
構造部材：座部・背もたれ部/木材、ウレタンフォーム 脚部/スチール
キャスター部/ナイロン 張り材：PVC クッション材：ウレタンフォーム

▲ 使用上の注意 ▲

- 直射日光の当たる場所や高温、湿気及び乾燥の著しい場所を避けてください。
 - 滑りやすい床面で使用しないでください。
 - 用途以外で使用しないでください。
 - 2ヶ月毎を目安に、ボルトやネジを定期的に締め直してください。
 - ボルトやネジがゆるんだ状態では使用しないでください。
 - 座面の上に登らないでください。転倒の原因になります。
 - 可動部に手足などを挟まないように注意してください。
 - 著しい汚れを落とす場合は、薄めた中性洗剤を使用してください。
 - 座面に勢いよく座らないでください。勢いよく座ると、座面に体重の3～4倍の荷重がかかり、チェアが破壊される恐れがあります。
 - 同時に2人以上で腰掛けしないでください。
 - 各調整ボルト、ネジ、ビスなどを含むパーツ類が1つでも紛失、破損、消耗した場合は、純正部品による修理が完了するまで使用しないでください。
- ※以上の注意に従ってご使用いただかない場合、大きな事故につながる危険がありますので、必ず守ってください。